

2-1-1 教員の学位や業績

【経済経営学部】

現 代 経 営 学 科	名前(読み)	白取 耕一郎 (しらとり こういちろう)
	職 名	講師
	取得学位	博士(法学)
	専門分野 研究領域	行政学、地方自治、公共政策、政策イノベーション、政策波及、社会福祉
	担当授業	公共経営論、行政学、地方自治論、インターンシップ(公共経営)、プロジェクト研究、キャリアデザインⅡ、基礎ゼミナールⅡ、キャリアディベロップメント、環トレ、ゼミナールⅠ・Ⅱ、IPUジェネリックスキルズⅠ
	研究業績	<p>&lt;論文&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 白取耕一郎(2019)「合成コントロール法による「福祉の磁石」効果の検証—福岡市におけるホームレス自立支援事業は何をもたらしたか—」年報行政研究54、pp.105-123</li> <li>2. 白取耕一郎(2020)「政策イノベーションの抑制—政策波及論の新展開—」東京大学大学院法学政治学研究科に提出した博士論文</li> <li>3. 篠原舟吾、小林悠太、白取耕一郎(2021)「行政学における方法論の厳密化と多元的共存」『年報行政研究』56、pp.145-164</li> <li>4. Tabata, N., Tsukada, M., Kubo, K., Inoue, Y., Miroku, R., Odashima, F., Shiratori, K., Sekiya, T., Sengoku, S., Shiroyama, H., &amp; Kimura, H. (2022). Living Lab for Citizens' Wellness: A Case of Maintaining and Improving a Healthy Diet under the COVID-19 Pandemic. International Journal of Environmental Research and Public Health, 19(3), 1254.</li> <li>5. 白取耕一郎(2022)「生活保護ケースワーカーに対する組織としてのストレスマネジメント—分業、異動、人的サポーター—」『自治総研』48(8)、pp.40-62</li> </ol> <p>&lt;著書&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 白取耕一郎(2007)『東京大学行政学研究会研究叢書5：行政における『実験』の機能・方法および限界—構造改革特区・モデル事業・交通社会実験等、方法的に厳密でない「実験」の研究—』東京大学21世紀COEプログラム</li> <li>2. 上野貴弘、城山英明、白取耕一郎(2007)「カーシェアリング導入における社会実験と学習効果」pp.93-119、鈴木達治郎、城山英明、松本三和夫編『エネルギー技術の社会意思決定』日本評論社</li> <li>3. 上野貴弘、城山英明、白取耕一郎(2007)「路面電車をめぐる社会意思決定プロセス」pp.151-186、鈴木達治郎、城山英明、松本三和夫編『エネルギー技術の社会意思決定』日本評論社</li> <li>4. 白取耕一郎、加藤浩徳、城山英明(2008)「東京圏における都市交通政策システムの成立—地下鉄の本格導入をめぐって—」pp.43-66、城山英明編『科学技術のポリテクス』東京大学出版会</li> </ol>
	所属学会 学会活動	日本行政学会、国際開発学会、地域創生学会、日本疲労学会、日本公共政策学会、日本アクティブ・ラーニング学会
	社会貢献	